

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第13号 平成19年 7月 8日

監督松下待望の初ヒット・タイムリー、那須も続く



なまかの勝利、首の皮繋がる

7月7日、2007京浜サテライトカップ予選リーグ第3節を夢の島公園野球場にて、BJ Sと行なった。河川敷では無いが、久しぶりに対面式球場は、今日の外野陣を考えると、嫌な感じがした。幸いにも長方形のライト側後方には、フェンスがあるので、何とかなるとは思ったが・・・今日の我が方は後攻、先発は、5試合目のキャプテン藤井。その藤井は、先頭打者をサードゴロに打ち取ったが、今日始めて先発且つ初サードの秋山がファブルし、先頭打者を出した。この先頭打者が2盗、3盗を決め、早くも先制のピンチを迎え、サードゴロの間にサードランナーがホームインし、先制点を献上した。今日のメンバーを考えると嫌な感じがする幕開けであった。しかし、その後の秋山は何度かあった守備機会を無難にこなし、最後には今日の審判からベタボメ状態であった。ゲーム前に世話役が相手チーム投手の情報をメンバーに伝え、好球必打を実践した事により、打者11人、5四球とランナーを貯める展開、その好機に監督松下が、初のタイムリー2ベース、続く那須もタイムリー2ベースを放ち一挙5点により、逆転した。

今日の特筆すべき点は、今日のメンバーにあった。先程も名前が挙がったが、サード秋山、ライト成田と、いつもは裏方のメンバーが初の先発に選出。大丈夫かなーという心配より、ゲームが出来、不戦にならずに済んだ事の方が大きく、なまかによるチーム一丸を大きく感じた。この試合に至っては、今シーズンのサテライトカップ 予選リーグであり、敗戦は予選敗退にも繋がる大事な試合であった。今日勝利出来た事により、首の皮が繋がり、次節以降のゲームに託す事ができる、出来た、大きな勝利である。しかし、以前佐々木は音信不通である事には、変わりがないが！参加メンバーお疲れ様。1番レフト山田（肩痛）：2番サード秋山（初スタ）：3番ピッチャー藤井：4番ショート深沢：5番キャッチャー中富：6番センター泉（初ボジ）：7番ファースト松下：8番セカンド那須：9番ライト成田（初スタ）以上が今日の戦士である。